

公の施設目標管理シート（直営）

年度	令和7年度		
施設名	新潟市西川地区公民館・西川学習館	所管部・課	教育委員会中央公民館
施設の設置目的	市民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。 市民の生涯にわたる学習活動を支援し、もって豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため、新潟市西川学習館を設置します。		

問合せ先	0256-88-2334
------	--------------

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R7.7.25
歳入	701	正職員	3(2)	修正日	
歳出	10,991	会計年度任用職員	1	評価日	R8.7.17

No.	視点	目標	評価指標						参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R4実績	R5実績	R6実績	R7目標	R7結果				
1	市民	学習施設として、広く市民の方から利用していただく	利用者数の増加(人)	9,171	10,760	10,964	11,000	16,999	新型コロナ禍後の利用団体数の減などから、R6年度の数値を基に設定した。	公民館貸館、学習館貸館、公民館事業、学習室、キッズルームの利用者。(公民館事業のうちの多目的ホールを会場とするものは参加人数が多いが当館施設外のため利用者人数の対象としていない)	キッズルームは開放時間延長や近隣施設の団体利用などで利用人数増加となった。学習室も学生の利用が増えている。	B:達成
2	財務	コスト面の効率的な施設運営	運営経費削減、利用者一人あたりの運営経費(施設管理)(円)	1,114	920	955	920	613	事業費を除くR7歳出予算(決算)を利用者数で除す。経費削減と利用者数増でR5年度実績水準を目指す。		経費削減は厳しいが、利用者数の増加により一人当たりの運営経費削減につながった。	B:達成
3	財務	西川学習館の利用者の拡大	歳入の増加(円)	183,800	293,400	265,600	274,000	258,260	R6実績程度の利用を見込んだ。	学習館使用料調定額	学習館使用料金が25%程度減額した料金改定となり目標額に届かなかった。	C:未達成
4	業務	災害などに迅速に対応できる体制づくり	防災訓練・点検の実施(件)	2	2	2	2	2	避難訓練の実施により、対応を確認する。	9月と3月の年2回の消防(避難)訓練	9月と3月の年2回の消防(避難)訓練実施&毎月の消防設備自主点検	B:達成
5	業務	安心して利用していただける施設管理による施設不備理由による事故を発生させない	事故発生の防止(件)	0	0	0	0	0	施設点検の実施により、危険箇所の早期発見と事故防止対応	毎月第2月曜日の施設巡回点検	設備保守点検業者からの改善指摘もあり修繕が必要な箇所も有るが、注意喚起により事故に結びつかなかった。	B:達成
6	人材	職員人材の育成	研修の受講・実施(回)	2	2	2	2	3	業務マニュアルなどの作成により、一般業務についての研修実施を目指す。	コンプライアンス研修 ハラスメント研修 情報セキュリティ研修	人事課等の研修受講により職員のスキル向上につながった。	B:達成
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価(評価を踏まえた課題分析・方向性など)
・公民館の利用者数の向上を図り、親しみのある公民館を目指します。 ・経費削減に努め、サービスの質を維持しながらコスト削減に努めます。 ・施設を安全に管理運営するため、訓練や研修により職員の資質向上を図ります。	・学習館機能の面を活かして、企業や個人にも使い勝手の良い安心安全な施設としての貸館施設のPRに努めた。 ・学習室やキッズルームなど気軽に利用できる場所(公民館)として、対象者への利用PRに努めてきた。 ・これら、より一層の利用者の増加を図り利用者一人あたり経費の削減をおこなっていく。 ・老朽化などで修繕などが必要な部分もあるが、定期的な点検によって利用者には注意を促すなど安心安全な施設管理に努めていく。 ・研修により職員資質の向上を図るとともに、ミーティングなどで事業や施設管理など、情報共有も図ってきた。